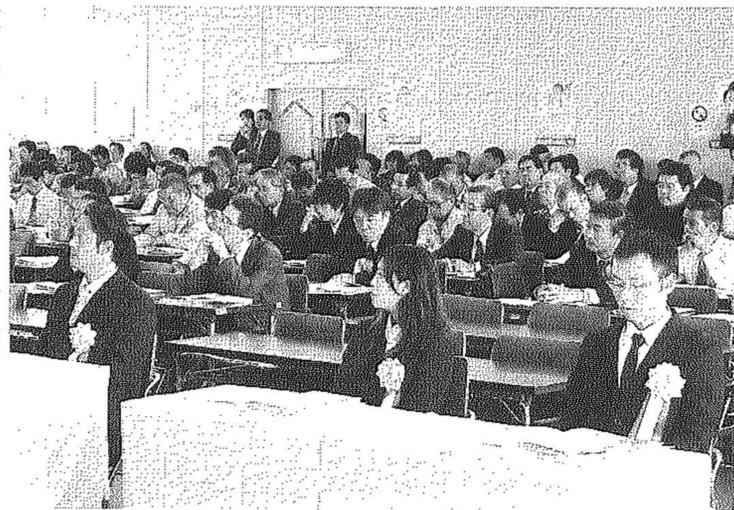


県建設雇用改善推進大会

若者に魅力ある職場を



雇用改善を目標に約400人が参加した大会
＝鹿兒島市の県建設センターで

「よりよい現場で働きたい」をスローガンに、18年度県建設雇用改善推進大会（鹿兒島労働局、県、雇用・能力開発機構鹿兒島センター、県建設

業協会主催）は9日、鹿兒島市の県建設センターで開催。関係者約400人が出席し、建設労働者の雇用改善へ向けて気持ちを新たにしている。冒頭、今川隆志局長、伊藤祐一郎知事（代読・樺哲哉商工労働部次長）、末原徳明統括所長が、「建設労働者は全産業のおよそ一割を占め、本県でも基幹産業として重要な役割を果たしている。

11月の建設雇用促進月間、今大会を契機に、建設労働者の雇用改善に積極的な取り組みをお願いする。川畑俊彦会長も、「今回、若者からのメッセージで本県から国土交通大臣賞を受賞し、本県の建設業で働く若者を勇気づけた。今後も若者が生きがい、働きがいを実感できる職場づくりにまい進したい」と述べた。

続いて、来賓の九州地方整備局鹿兒島国道事務所長（代読）が祝辞を寄せた後、各種表彰を実施。また、臨済宗相国寺派光明寺住職の松本憲融氏が「はたらく中での人の育て方」と題して記念講演を行った。

表彰者は次の通り。厚生労働大臣表彰（事業所）＝藤田建設興業（株）（藤田護社長）▽国土交通大臣賞（建設業に働く若者からのメッセージ）＝日研高圧平和キドウ（株）▽県知事表彰＝末吉建設（株）（末吉晴海社長）長野建設（株）（長野義哉社長）（株）原口組（原口優社長）▽県建設業協会会長表彰（株）吉丸組（吉丸義博社長）清輝建設（株）（上村清俊社長）（株）塩田建設（純浦勝志社長）（株）藤井建設（藤井和三郎社長）成武建設（株）（森潤一郎社長）▽建設業に働く若者からのメッ

同地区の主催は土会川薩支部（中俣知支部長）。旧入来町の清色地区職上・下自治会住民はじめ44人が出席した。今回のワークショップをもちにわが家の耐震診断結果で意見交換した。

大勢の住民参加があったワークショップ＝薩摩川内市入来町で

「耐震診断問診表」

設置協会会長表彰（株）吉丸組（吉丸義博社長）清輝建設（株）（上村清俊社長）（株）塩田建設（純浦勝志社長）（株）藤井建設（藤井和三郎社長）成武建設（株）（森潤一郎社長）▽建設業に働く若者からのメッ

セッション（雇用・能力開発機構鹿兒島センター統括所長表彰）＝吉村大介（南生建設）▽同（県建設業協会会長表彰）＝高野洋介（南国殖産）瀧野郁美（山佐産業）若松邦明（南生建設）

住宅耐震化で意見交換

同地区の主催は土会川薩支部（中俣知支部長）。旧入来町の清色地区職上・下自治会住民はじめ44人が出席した。

出水建設業関連ゴルフ同好会

西崎さんが初優勝

親善ゴルフを開催。63人が参加、西崎雄雄さん（術西崎建設）がアウト42イン48、ネット68・4で初優勝した。準優勝は竹田龍一さん、3位は橋口大輔さん。特手祐治副支部長（術福井組）は「天気に恵まれたと思えます。大会も長く続いています。今回は参加者が少なかつたようですが、わたしたちも大きな交流の場になりました」と話した。

第5回九州豊技能競技大会

原田原田さんが準優勝

九州豊組合連合会

九州豊組合連合会（増田勇理事長）主催の第5回九州豊技能競技大会が4日、佐賀県佐賀市の市村記念体育館で開かれ、九州各県の代表13人が出場し、技術を競い合った結果、本県代表の原田正悟さん（原田豊店）が見事準優勝に輝いた。また、浪岡達也さん（術フォーユーシラオタミ）も5位に入賞した。

寸法の精度、畳を切った角度の正確性、縫い目が決められた間隔になっているかなどが重点的に採点された。大会後、原田さんは「まさか自分がここまでいけるとは思わなかった。本当にびっくりしました。今後、さらに技術・技能に磨きをかけ、多くの大会に出場できるように頑張っていきたい」と喜びを語った。

また、福島幸生原豊工業組合専務理事は「2人

表彰式を終え記念写真に納まる原田さん（右から2人目）ら＝佐賀県佐賀市の市村記念体育館で

業界、しかし基本となる手作業の技術こそ技能士といえます。今後、技能士として豊業界の発展に

いていますが、その成果が発揮され、見事入賞を果たしたときは感動しました。機械化が中心の豊

表彰式を終え記念写真に納まる原田さん（右から2人目）ら＝佐賀県佐賀市の市村記念体育館で

業界、しかし基本となる手作業の技術こそ技能士といえます。今後、技能士として豊業界の発展に

全建現場写真展

13日からスタート

全建（国、都道府県、市町村等の官公庁で土木建築に携わる職員組織）による18年度現場写真展

を皮切りに、13日からスタートする。展示作品は20点。県下市町を3グループに分け、19年3月9日まで行う。

実施期間・場所、展示作品（事業名）は次の通り。

【実施期間・場所】
▽11月13日～17日＝川辺町、日置市、土木の日（鹿兒島市・土木フェスタ会場）
▽11月27日～12月1日＝知覧町、いちき串木野市、薩摩川内市
▽12月11日～15日＝南さつま市、さつま町、阿久根市

加治木町、蒲生町、出水市
▽1月22日～26日＝曾於市、始良町、大口市
▽2月5日～9日＝大崎町、志布志市、霧島市
▽2月19日～23日＝東串良町、肝付町、垂水市
▽3月5日～9日＝錦江町、南大隅町、県庁18階

【展示作品】
▽現地発生土を利用した砂防ソイルセメント堰堤（アマダ川火山砂防事業）
▽埋蔵文化財の発掘体験（街路事業3・5・2号 湯山丈六線）
▽環境共生住宅（ハート）

事業）
▽江口漁港の防風山（江口漁港環境整備事業）
▽川内へようこそ 玄関口をリニューアルしました！（街路事業）
▽これで安心 みんなで記念植樹（火山砂防事業 須屋川工区）
▽何をつくっているの？
しよつか？（道路改築事業・丸尾の滝橋P2橋脚）
▽緑の松並木「くにの松原」など 観光施設を駆け抜ける道路の整備（道路改築事業・大崎道路 国道448号）

荷役（志布志港新若浜地区埋立関連事業）
▽天空への架け橋（道路改築・百引拡張）
▽ありがたう日本の翼 YS-11（新種子島空港整備事業）
▽朝日に輝くカシミア橋（道路改築事業（主）西之表南種子線）
▽世界自然遺産・屋久島の環境に配慮した道路づくり（道路改築事業・荒川下工区）
▽夢ひらく未来に向かつて和光トンネルが結ぶ心と心（道路改築事業）
▽待望の志戸勘バイパス開通（道路改築事業・

▽大型観光船が寄港する名瀬港（名瀬港環境整備事業）
▽美しい焼内湾の風景の中で 宇検の伝統や文化とふれあえる道づくり（ふれあいとゆとり道づくり・ふれあいパーク事業）
▽地球にやさしいトンネル（道路改築事業）
▽知名漁港災害復旧事業 台風常襲地帯における避難拠点港の整備（漁港災害復旧事業・広域漁港整備事業）
▽ジッキョ・ヌー・ホー瀬利寛の川の道づくり（特殊改良一種事業・

）